

『複言語・多言語教育研究』
第4号

目次

理事長挨拶

刊行の辞 山崎 吉朗 1

特別寄稿

日本における複数外国語教育の進展
—基本的な理念・海外の動向・日本の実状と改革— 森住 衛 4

論考

スペインの姉妹校との交流に向けた準備と実践
—私立学校独自の国際交流を目指して— 茂木 俊浩 33

アクティブ・ラーニングに関する一考察
—高等学校における英語の協調学習— 郷司 雅子 55

「フランス語の学習指針」策定のために
—その理論的位置づけ— 古石 篤子・
茂木 良治 70

横浜国際高等学校における外国語教育活動
—ドイツ語教育を中心として— 出羽 由紀 87

課外企画を軸にした外国語教育の実践
—関西大学における非専攻ロシア語の取り組み— 小田桐 奈美 96

日本には9つの言語が存在する
—琉球諸語復興の第一歩は「方言」ではなく「言語」
という認識から— 比嘉 光龍 110

日本におけるベラルーシ語事情
—ベラルーシ文学の邦訳とベラルーシ語教育を中心
として— 清沢 紫織・
白山 利信・
タッチャーナ
ラムザ 135

報告

東京都立杉並総合高等学校における第二外国語必修化に向けた取り組み—実践例の紹介—	若林 直司	152
神奈川県多言語教育ネットワークの活動	山下 誠	159
変革の兆し—文科省への要望—	山崎 吉朗	169

エッセイ

リヨンにセイを探ねて	嶋中 雄二	175
------------	-------	-------	-----

JACTFL 第 4 回シンポジウム「外国語教育の未来(あす)を拓く」

シンポジウム実施要項		179
分科会報告:小中学校の部	田島 久士	183
分科会報告:高等学校の部	水口 景子	187
分科会報告:大学の部	四宮 瑞枝	193
総括コメント:外国語教育の連携・協力の常識を超えていく	白山 利信	197

第 3 号掲載の大谷泰照氏論考における編集過誤についてのお詫びと訂正		200
------------------------------------	--	-------	-----